

2015年 玉川大学公開講座 特別講座

ナンタケットバスケット

—バンゲル(ブレスレット)講座—

アメリカ東海岸、マサチューセッツ州の沖に浮かぶ小さな島、ナンタケット島。17世紀から18世紀にわたり世界屈指の捕鯨の基地として栄えた島で、捕鯨船の乗組員がフィリピンや南の島から持ち帰った籐と鯨から採れる油を入れる樽を作る技術が出会い、作り上げられたものがナンタケットバスケットです。

20世紀に入り捕鯨の島から高級避暑地へと生まれ変わった島では、バスケットもそれまでの日用品としての「かご」から網目の細かい繊細で美しいバックへと徐々に姿を変え、今ではフォーマルな場に持つことが許された唯一のバスケットとして知られています。

このナンタケットバスケットの制作教室を日本で初めて開講したNew England Nantucket Basket Associationでは、正統なナンタケットバスケットが持つ魅力とその歴史、伝統的制作技術をお伝えして今年で16年目を迎えます。

今回は初めての方でも1日で完成する、夏に向けて涼しげなバンゲル(ブレスレット)制作をご指導させていただきます。

講師 ● New England Nantucket Basket Association

代表 八代 江津子

アシスタント 森田 珠美 ほか

開講日 ● 金曜日(全1回) 6月19日 10:00～13:00

定員 ● 15名

受講料 ● 30,000円(材料費込)



玉川大学継続学習センター

東京都町田市玉川学園6-1-1 [大学9号館] TEL 042-739-8895 E-mail : tucl@adm.tamagawa.ac.jp

www.tamagawa-tucl.com

